

IV. 試験結果の活用促進

1 認定証

当社の各委員会が主催する検定試験に合格した場合、受験者に対し「認定証」を発行（無料）しております。「認定証」の見本は次のとおりであります。

なお、受験者に対しては「認定証」の他、試験結果帳票を発行しております。試験結果帳票には「認定基準」「合格基準」「分野別得点率（または正答率）」「合否結果」「出題範囲（不合格者のみ）」等を記載しております（一部の試験を除く）。

(1) 「認定証」見本



※試験により「認定証」の色やデザインは異なります。

(2) 「認定証」の再発行について

「認定証」の記載内容の誤り、紛失等により再発行を希望する場合は、認定日より1年以内に限り再交付しております。

※再交付手数料は1件につき1,200円（税込）。

(3) 「認定証明書」の発行について

就職や単位認定等、企業や教育機関等に対し、必要に応じ合格実績を証明する「認定証明書」を発行しております。

※試験・級名称、認定日、受験者氏名等の表記内容は認定証に順ずる。

※発行手数料は1通につき500円（税込）。

※平成10年度以前に認定を受けた試験の「認定証明書」の発行は終了。

2 結果活用に関する情報

当社の各委員会が主催する検定試験について、教育機関及び企業等団体等における活用事例をホームページに記載しております（以下は一例）。

団体における検定試験の活用事例	
	<ul style="list-style-type: none"> ・新入社員研修において、技術研修の成果測定、スキルチェックとして Java™プログラミング能力認定試験を導入。（システム開発会社） ・学生の IT スキル習得に向けた動機付け、及び就職・進学時のスキルアピールツールとして、Excel 及び Word の各認定試験を採用。（大学、コミュニケーション学科） ・実践的なスキルを習得し、その成果を定量化するために Web クリエイター能力認定試験を受験。モチベーションの向上にも役立っている。（短期大学、ライフデザイン学科） ・実社会で通用するホームページ制作能力の習得と、これに伴う就活サポート及び日常学習の動機付けの観点により Web クリエイター能力認定試験を採用。（大学、総合情報学部） ・日常実務への対応力を検定で確認するためビジネスコンプライアンス®検定を導入。（金融関連会社） ・従業員のコンプライアンスに対する理解度、浸透度を測る指標としてビジネスコンプライアンス®検定を活用。（不動産業）

また、受験者の受験後の活用事例については合格体験記を募集し、各検定試験のホームページに掲載しております。

なお、資格取得後の活用について、当社が把握できるものとして「ハイライセンスシール」の申請、「サーティファイ・オフィス・マスター」の申請、「認定インストラクター」の申請、「認定講師」の申請等があります。

ハイライセンスシール	<ul style="list-style-type: none"> ・各試験の最上位級に合格した場合、その保有スキルを証明するために名刺や身分証明証等に貼り付けられる小型のシールを無料で発行（1シート20枚）。 ・追加発行希望の場合：5シート100枚／800円（税込） ～50シート1,000枚／8,000円（税込）
サーティファイ・オフィス・マスター	<ul style="list-style-type: none"> ・Office系技能認定試験（下記）に完全合格した方を「サーティファイ・オフィス・マスター」と認定し、認定証と認定カードを発行。 ※Excel®表計算処理技能認定試験、Word 文書処理技能認定試験、Access®ビジネスデータベース技能認定試験、PowerPoint®プレゼンテーション技能認定試験の各最上位級 ・コンピュータを利用して多角的にビジネス実務を処理できる能力をアピールすることはもちろん、アプリケーション操作技能を指導するインストラクターにとっても幅広い高度なスキルを証明することが可能（申請料は無料）。
認定インストラクター	<ul style="list-style-type: none"> ・下記試験に合格しており、かつインストラクター経験5年以上、またはそれに準ずる指導・講師経験があり、出題範囲を熟知し効果的な指導ができる方を試験別に認定する制度。 ※Excel®表計算処理技能認定試験、Word 文書処理技能認定試験、Access®ビジネスデータベース技能認定試験、PowerPoint®プレゼンテーション技能認定試験、Illustrator クリエイター能力認定試験、Photoshop クリエイター能力認定試験、Flash クリエイター能力認定試験、Web クリエイター能力認定試験の各最上位級 ・委員会の審査により認定。1試験1名あたりの審査料5,000円（税込）。

<p>コミュニケーション検定 認定講師</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション検定上級合格者、かつ当該試験に関わる指導経験3年以上、または教育機関や企業などでコミュニケーションに関わる指導経験を5年以上有する方を認定する制度。 ・委員会の審査により認定。 ・1名あたりの審査料5,000円(税込)。
<p>ケア・コミュニケーション 検定 認定講師</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ケア・コミュニケーション検定を85%以上で合格し、かつ当該試験に関わる指導経験3年以上、または教育機関や企業などでケア・コミュニケーションに関わる指導経験を5年以上有する方を認定する制度。 ・委員会の審査により認定。 ・1名あたりの審査料5,000円(税込)。
<p>実践日本語コミュニケーション検定 認定インストラクター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実践日本語コミュニケーション検定(PJC) A+レベル取得、かつ日本語を母語としない方を対象にコミュニケーションに関わる指導歴を5年以上有する方を認定する制度。 ・委員会の審査により認定。 ・1名あたりの審査料5,000円(税込)。